

社会包摂デザイン・イニシアティブシンポジウム

多様性を 解き放つため

— 社会包摂デザイン 3年目の問いかけ

九州大学社会包摂デザイン・イニシアティブは、設立からの3年間を振り返り、多様性と包摂性を同時に実現する「社会包摂デザイン」の在り方を考えるシンポジウムを開催します。私たちは、人々の主観的な現実に寄り添うこと、結論が出ないことに向き合いながら社会に働きかけるデザインを追求してきました。

今回は、実践的なフィールドワークから性について記述されてきた文化人類学者の波平恵美子先生、東京大学副学長として大学におけるダイバーシティ実現を推進する林香里先生をお招きし、社会が見落としてきた見えにくい問題や声の重要性についてお話しいただきます。

「多様性対応のための論理への模索 — 家族、社会、生命」

波平 恵美子 先生 [人類学] お茶の水女子大学名誉教授、元九州芸術工科大学教授

「倫理としての多様性 / 価値としての多様性：メディア研究から考える」

林 香里 先生 [メディア・ジャーナリズム研究] 東京大学副学長・理事、大学院情報学環教授

2024年 2月28日(水) 15:00-18:00 開場 14:30

要事前参加申込 / 参加費無料 ハイブリッド開催(現地+オンライン) 定員…現地参加80名 オンラインは定員なし

開催場所

九州大学大橋キャンパス デザインコモン2階 アクティブラーニングスペース
〒815-8540 福岡県福岡市南区塩原 4-9-1 西鉄天神大牟田線「大橋」駅より徒歩5分



Design Initiative for
Diversity & Inclusion
社会包摂デザイン・イニシアティブ

九州大学



大学院芸術工学研究院
大学院芸術工学府
芸術工学部

Faculty of Design
Graduate School of Design
School of Design
Kyushu University



多様性を解き放つため

— 社会包摂デザイン3年目の問いかけ

2024年 2月28日(水)

15:00-18:00
開場 14:30

要事前参加申込 / 参加費無料

ハイブリッド開催(現地+オンライン)

基調講演 登壇者

「多様性対応のための論理への模索

— 家族、社会、生命」



[人類学]
お茶の水女子大学名誉教授、
元九州芸術工科大学教授

波平 恵美子先生

なみひら えみこ

1942年福岡県北九州市生まれ。お茶の水
大学名誉教授。専門は文化人類学。九州大学教育学部
助手、佐賀大学教養部助教授、九州芸術工科大学芸術工学部
(現：九州大学芸術工学部)教授、お茶の水女子大学文教育学部
教授を歴任する。PhD(テキサス大学)。主な著書に
『ケガレの構造』(青土社、1984年)、『からだの文化人類学』
(大修館書店、2005年)など。2023年5月~8月に西日本
新聞で「パズルみたいな文化人類学」を全50回に渡って
連載。

「倫理としての多様性 / 価値としての多様性：

メディア研究から考える」



[メディア・ジャーナリズム研究]
東京大学副学長・理事、
大学院情報学環教授

林 香里先生

はやし かおり

1963年愛知県名古屋市生まれ。東京大学
副学長・理事(国際、ダイバーシティ担当)、同大学院情報
学環教授。専門はメディア・ジャーナリズム研究。博士(社会
情報学・東京大学)。ライター通信社東京支局記者、東京大学社会
情報研究所助手、ドイツ・バンベルク大学客員研究員を経て
現職。主な著書に『〈オンナ・コドモ〉のジャーナリズム：ケアの
倫理とともに』(岩波書店、2011年)、『メディア不信』(岩波
新書、2017年)など。2021年~2023年に朝日新聞で「論壇
時評」を担当。

プログラム

[全体進行] 朝廣 和夫 九州大学大学院芸術工学研究院 教授

15:00-15:15 開会挨拶
社会包摂デザイン・イニシアティブのこれまでについて
尾方 義人 九州大学大学院芸術工学研究院 教授・DIDIセンター長

15:15-15:55 波平 恵美子先生 講演
「多様性対応のための論理への模索
— 家族、社会、生命」

15:55-16:05 休憩

16:05-16:45 林 香里先生 講演
「倫理としての多様性 / 価値としての多様性：
メディア研究から考える」

16:45-17:45 パネルディスカッション
波平 恵美子先生
林 香里先生
中村 美亜 九州大学大学院芸術工学研究院 教授・DIDI副センター長
工藤 真生 九州大学大学院芸術工学研究院 助教
[座長] 谷 正和 九州大学大学院芸術工学研究院 名誉教授

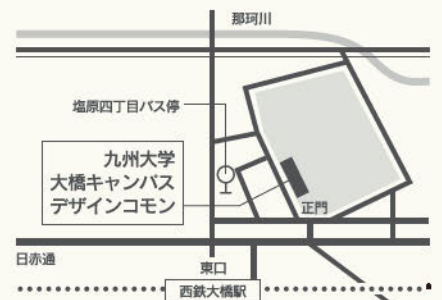
17:45-18:00 社会包摂デザイン・イニシアティブの今後について
中村 美亜 九州大学大学院芸術工学研究院 教授・DIDI副センター長
閉会挨拶
尾本章 九州大学大学院芸術工学研究院 教授・研究院長

会場

九州大学 大橋キャンパス デザインコモン 2F アクティブラーニングスペース

福岡県福岡市
南区塩原 4-9-1

西鉄天神大牟田線
「大橋」駅より徒歩5分
九州大学大橋キャンパス
正門に入って左手の建物



参加申込・お問い合わせ



事前申込制です。左記二次元コードまたは
URL よりアクセスし、申込事項の入力を
お願いします。

<https://forms.gle/TdU4DVRNCZjyYmEw8>

▲申込フォーム

会場定員 80名(先着順) / オンライン定員制限なし
*会場は定員に達しだい締切りとさせていただきます。

[主催・お問い合わせ]

九州大学大学院芸術工学研究院社会包摂デザイン・イニシアティブ
didi-office@design.kyushu-u.ac.jp